

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月29日

上場会社名 株式会社 藤商事 上場取引所 東
 コード番号 6257 URL <https://www.fujimarukun.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 孝司
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経営企画本部長 (氏名) 村上 和繁 TEL 06-6949-0323
 四半期報告書提出予定日 2021年2月5日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	14,312	△24.4	△2,566	—	△2,472	—	△2,477	—
2020年3月期第3四半期	18,929	△12.0	△1,078	—	△1,310	—	△2,356	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △1,180百万円 (—%) 2020年3月期第3四半期 △1,829百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△110.64	—
2020年3月期第3四半期	△105.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	44,370	37,705	85.0
2020年3月期	46,657	40,006	85.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 37,705百万円 2020年3月期 40,006百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2021年3月期	—	25.00	—		
2021年3月期（予想）				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,600	△2.3	△1,000	—	△1,000	—	△2,000	—	△89.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	24,395,500株	2020年3月期	24,395,500株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	2,000,045株	2020年3月期	2,000,045株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	22,395,455株	2020年3月期3Q	22,395,455株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料は、2021年1月29日（金）に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況が継続しましたが、政府主導による各種政策の効果により持ち直しの動きもみられました。しかしながら、感染症のさらなる拡大による景気の下振れリスクや、今後の世界経済の見通しなどには十分留意することが必要な状況にあります。

パチンコホール業界におきましては、のめり込み防止や依存症対策の一環として過度の射幸性を抑えた遊技機の導入に加えて、店内の換気や消毒・清掃の徹底など新型コロナウイルス感染症拡大の防止策を講じており、さまざまな取り組みを通じてファンの皆様がパチンコ・パチスロをより安心・安全に楽しめる環境づくりを推進しております。

また、遊技機業界におきましては、大衆娯楽としてのパチンコ・パチスロの魅力を備えた多種多様な遊技機の開発を推進しております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては徹底した市場ニーズの調査、お客様目線の追求による稼働力向上を最重点課題として、安定した業績の確保と中長期的な成長の実現に向けて取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間におきましては、パチンコ遊技機にて新規大型タイトル「Pとある魔術の禁書目録（インデックス）」を市場投入いたしました。当該機種につきましては特にSNSを中心とした事前プロモーション活動を重点的に展開したことにより業界内外から注目を集めたことが奏功し、堅調な商戦となりました。また、導入後の稼働状況も好調をキープしており、パチンコホール様からのニーズにお応えして追加販売を実施したことなどにより、当初の計画を上回る販売台数を確保いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高143億12百万円（対前年同期比24.4%減）、営業損失25億66百万円（前年同期は営業損失10億78百万円）、経常損失24億72百万円（前年同期は経常損失13億10百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失24億77百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失23億56百万円）となりました。

※製品別の状況は次のとおりであります。

（パチンコ遊技機）

パチンコ遊技機につきましては、「Pとある魔術の禁書目録（インデックス）」（2020年10月発売）を市場投入したほか、前連結会計年度に発売したシリーズ機種などを追加販売いたしました。

以上の結果、販売台数は36千台（対前年同期比11.7%減）、売上高143億6百万円（同8.9%減）となりました。

（パチスロ遊技機）

パチスロ遊技機につきましては、当第3四半期連結累計期間での新機種の発売はありませんでした。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は269億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ36億29百万円減少いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が4億93百万円増加したことに対し、現金及び預金が42億27百万円減少したことによるものであります。固定資産は174億16百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億41百万円増加いたしました。これは主に、投資有価証券が17億10百万円増加したことに対し、繰延税金資産が3億64百万円、建物（純額）が1億66百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は443億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億87百万円減少いたしました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は48億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ12百万円減少いたしました。これは主に、買掛金が3億93百万円増加したことに対し、賞与引当金が1億16百万円減少したことによるものであります。固定負債は18億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ24百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は66億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ12百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は377億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失24億77百万円および剰余金の配当11億19百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は85.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2020年10月30日付「業績予想に関するお知らせ」にて公表いたしました内容から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,222	16,995
受取手形及び売掛金	2,670	3,163
商品及び製品	0	208
原材料及び貯蔵品	3,883	4,144
前渡金	2,067	2,029
未収還付法人税等	—	79
その他	894	495
貸倒引当金	△156	△163
流動資産合計	30,582	26,953
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,251	3,084
土地	3,152	3,152
その他（純額）	2,020	2,282
有形固定資産合計	8,424	8,520
無形固定資産	312	306
投資その他の資産		
投資有価証券	2,858	4,569
長期前払費用	2,830	2,755
繰延税金資産	1,016	651
その他	1,121	1,103
貸倒引当金	△489	△489
投資その他の資産合計	7,338	8,590
固定資産合計	16,075	17,416
資産合計	46,657	44,370

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,048	3,442
未払法人税等	167	128
賞与引当金	312	196
その他	1,318	1,067
流動負債合計	4,845	4,833
固定負債		
退職給付に係る負債	900	923
その他	905	906
固定負債合計	1,806	1,830
負債合計	6,651	6,664
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,281	3,281
資本剰余金	3,228	3,228
利益剰余金	35,307	31,710
自己株式	△2,324	△2,324
株主資本合計	39,493	35,895
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	540	1,819
退職給付に係る調整累計額	△27	△9
その他の包括利益累計額合計	512	1,810
純資産合計	40,006	37,705
負債純資産合計	46,657	44,370

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	18,929	14,312
売上原価	8,770	7,752
売上総利益	10,158	6,560
販売費及び一般管理費	11,237	9,126
営業損失（△）	△1,078	△2,566
営業外収益		
受取利息	3	1
受取配当金	58	41
利用分量配当金	2	11
その他	50	49
営業外収益合計	114	104
営業外費用		
賃貸収入原価	3	4
貸倒引当金繰入額	235	—
シンジケートローン手数料	107	6
その他	0	0
営業外費用合計	346	10
経常損失（△）	△1,310	△2,472
特別利益		
固定資産売却益	—	5
特別利益合計	—	5
特別損失		
投資有価証券評価損	0	19
固定資産売却損	—	3
固定資産除却損	3	7
特別損失合計	3	30
税金等調整前四半期純損失（△）	△1,313	△2,497
法人税、住民税及び事業税	23	178
法人税等調整額	1,019	△198
法人税等合計	1,042	△19
四半期純損失（△）	△2,356	△2,477
親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△2,356	△2,477

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）
四半期純損失（△）	△2,356	△2,477
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	525	1,279
退職給付に係る調整額	1	17
その他の包括利益合計	527	1,297
四半期包括利益	△1,829	△1,180
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,829	△1,180

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。